

極道兵器 (2010)

YAKUZA WEAPON

メディア 映画
ジャンル アクション 任侠・ヤクザ
製作国 日本
色彩 Color
初公開日 2011/07/23
公開情報 日活
映倫 R15+

【キャッチコピー】
この兵器（からだ）、最高じゃ！

【解説】
日本のサブカルチャーが人気を集める海外のマーケットをターゲットにした作品づくりがコンセプトのレーベル“SUSHI TYPHOON”が贈るバイオレンス・アクション。本作の主演を務める坂口拓が、山口雄大との共同監督で石川賢の伝説的コミックを実写映画化。組長の息子が、父親の仇を討つべく自らの肉体を兵器に改造し、究極の復讐を展開していく。共演は鶴見辰吾、黒川芽以、村上淳。西日本を牛耳る岩鬼組組長の一人息子・将造は、父の訃報を聞き、4年ぶりに帰国する。父を殺したのが岩鬼組の若頭・倉脇と知り、倉脇を追う。しかし、返り討ちに遭い、右腕と左足を吹き飛ばされる重傷を負う。ところが、将造は日本政府による改造手術を施され、右腕にバルカン砲、左足にロケットランチャーを装着した極道兵器に生まれ変わるのだった。

【クレジット】		
監督	坂口拓	
	山口雄大	
アクション監督	下村勇二	
製作	杉原晃史	
	中西孝	
プロデューサー	千葉善紀	
	高篠秀一	
	木村俊樹	
原作	石川賢	
脚本	山口雄大	
	坂口拓	
撮影	岡雅一	
音楽	森野宣彦	
VFXスーパーバイザー	鹿角剛司	
出演	坂口拓	岩鬼将造
	鶴見辰吾	倉脇重介
	黒川芽以	山鬼なよ子
	仁科貴	
	西明彦	
	山中アラタ	

鷺巣あやの
ペ・ジョンミョン
泉カイ
麿赤兒
村上淳 岡村鉄男